

ドラマ

「なんか、もったいない気がするんですよ……」

川上の言葉に、沢崎は計算作業をしている手を思わず止めた。宝カメラ・F市駅ショッピングプラザ店では、新規開店後一カ月を経過し、やっと開店セール of 喧騒が解けたところである。店長の沢崎は、ナンバー2の川上主任と来店者数の少ない平日の午後にシフトを合わせ、先ほどから二人でこの一カ月間の売上データを確認していたのである。

「もったいないって、何が？」

沢崎は川上に聞き返した。

「ほら、また来てるでしょう、女子高生たちが。彼女たち、けっこうこのお店の前を通るんですよ。当初から気がついていたんで、かわいい絵柄の写真ホルダーなんかを店頭に置くようにしたんですけど、やはりかなり足を止めるんですよ」

二人が作業をしている事務所は、店舗スペースとは区切られているものの、大きなガラス越しに、店頭の様子がよくうかがえるようになっていた。

「それで、どうして『もったいない』のかい？」

「いや、たしかにいくらかは売れているんですけど、逆に言うと、それしか売れないんですよ。つまり、せっかく多くの女子高生たちがグループで来店しているのに、たまに小物が売れることがあるだけで、他の商品はあんまり売れない。それが、なんかもったいない気がするんですよ」

「つまり、他のものも売りたい、っていうことかい？」

「そうです。別に何か具体的に考えているわけではないのですけれど、例えば文房具でも、ファッション小物でも、とにかく女子高生たちが気に入るようなものを置けば、必ず売れると思うんですよ」

「うん。でも、うちはカメラ屋だよ。あんまり変なものを置いたら、おかしく思われるんじゃないの？ だいたい、品揃えについては本部に任せているから、どの店も基本的に同じなんだし、……」

「でも、このお店は他とは立地が違うわけでしょ。もっと独自に工夫してもいいんじゃないかな？」

「たしかにそうだけれど、……」

川上については、「けっこう言いたいことを言うヤツだ」と前の店の店長からやや批判的な人物評を聞いてはいたが、そのことはまんざら間違いでもなさそうだ。ただし、この件については、沢崎にも川上の気持ちがなく分かる気はした。

この話についてはここまでで終わり、後はこれまでの売上集計を二人で行い、女子高生が好み
そんなデザインの小物を今まで以上に仕入れることを申し合わせた。

「お帰りなさい。なんだか疲れてるみたいね」

その日の夜九時半ごろ、自宅に戻った沢崎を妻の和恵が明るい声で迎えた。

彼女とは結婚して一〇年になる。沢崎が二十七歳のときに宝カメラに転職して初めて配属され
たK市店での同僚で、彼の入社約一年前に短大を卒業して入社していた。沢崎と結婚し、第一
子の出産を機に休職したが、結局宝カメラには復職せず、今は休みが取りやすい一般の企業の事
務職をしている。休日が少なく、異動も多いことで、とかく家族には負担をかけがちな沢崎にとつ
て、妻の和恵は良き理解者として支えてくれている。

「ああ、……そうだな。ところで、元彦はもう寝たのかい？」

「ええ、九時過ぎまでは、『お父さんまだかな』って起きていたんですけど」

長男の元彦は、小学二年生の腕白盛りだ。新規開店の忙しさでこの一カ月はほとんど話もして
いないことに、やや心苦しい沢崎であった。

「いやー、開店以来初めて川上君とじっくり話していたんだが、彼が『女子高生向けの品揃えを

『考えたい』みたいなことを言うんだ。『うちの店はうちの店独自の品揃えがあってもいいんじゃないか』って。僕は、君もよく知っているように『熱意溢れるプロフェッショナルが、より多くのお客様に写真映像文化のすばらしさを伝えることを通して、地域社会の生活に潤いを提供する』っていう、うちの会社の理念の明確さに共感して入社しただろう？　それが『ファッション小物も売れるんじゃないですか！』って言われても、なんかしっくりこないんだよね』

『そんな話をしていたの……。でも、たしかにF市駅の周りには、たくさん高校があつて、ずいぶん大勢の高校生が駅を利用してゐるわよね。それにこの駅の中もファッション系のお店が多いから、平日は女子高生でいっぱいなのはたしかでしょうね。文房具でもなんでも、売れるんだつたら売つたらいいんじゃないの？　あなたも店長なんだから、自分で好きに方針を打ち出しているんじゃない？』

『おいおい、簡単に言うなよ』

なんだか、和恵にあおられたような気がした。「店長なんだから、自分で好きに方針を打ち出していいける」という言葉が不思議に耳に残った。

沢崎は店長として、もう六年以上も仕事をしている。店舗もF市駅ショッピングプラザ店で三店目だ。しかし、これまでは、どの店も比較的同じような郊外のロードサイド型の店で、品揃えについては、顧客ニーズを店舗から商品部に対して情報提供をすることはあつても、基本的には